

医師をめざすみなさんに役立つ情報を発信！

Vol.8

Wings of reams

2022.12



合格体験記

新潟県の医療情勢

2022年夏企画のご報告

合格体験記



新潟民医連は医学部進学を目指すみなさんを応援しています！
そこで、実際に医学部に合格した先輩たちへアンケートを実施し、
自身の体験談とみなさんへのアドバイスをいただきました。

新潟大学 匿名希望さん

- **医学部を目指した理由**
医療従事者になりたかった。人の健康を守る仕事に魅力を感じた。
- **受験対策**
推薦入試のために、面接練習と志望理由書の添削を先生にお願いしたのと、共通テストで85パーセント取れるよう目標を定めて勉強した。
- **オススメの勉強方法、コツ、学習教材**
復習を絶対に怠らないこと。やりすぎかなと思っても何度もやり込むことが大事。
- **勉強に行き詰まったときの息抜き方法**
ラジオを聞くこと。
- **これから医学部を目指す学生へアドバイス**
必死に勉強すればいつか報われるので頑張ってください。

東京女子医科大学 匿名希望さん

- **医学部を目指した理由**
医者に憧れていたから。
- **受験対策**
塾や高校の先生、両親に協力して頂きました。
- **オススメの勉強方法、コツ、学習教材**
コツコツやることだと思います。
- **勉強に行き詰まったときの息抜き方法**
やり終わったことを眺めてモチベーションをあげてました。
- **これから医学部を目指す学生へアドバイス**
がんばってください！

新潟大学 長部悠太さん

• 医学部を目指した理由

医師の講演会を聞く機会が多かったり、周りに医学部志望の人がたくさんいたりして、医者について知ることが多くかっこいい職業だと思ったから。

• 受験対策

自分は新潟大学の公募制推薦を狙っていたので、1年生の頃から学校の成績を取ることを第一に勉強した。推薦が決まった後は共通テスト勉強にシフトした。夏休みは東進で10年分の共通テスト問題をやって形式に慣れた。夏休みが終わってからは共通テスト問題と苦手克服問題を東進のコンテンツを利用して勉強した。

• オススメの勉強方法、コツ、学習教材

まず、自分が現役で医学部に入れた1番の理由は1年生の時からしっかり勉強し確実な基礎力をつけられたことだと思います。僕の信念は学校の先生に従うことです。小テスト、定期テストに向けてしっかり学習して、課題も完璧にやって出しました。内職もしませんでした。東進に3年間通いましたが、あくまで学校の勉強を優先してました。このやり方で基礎力をしっかりつけたので、成績は安定して伸び、受験生になってめちゃくちゃ成績を上げなければならないということはなかったです。学習教材についてです。僕は教材はほぼ学校で配られるものと東進のものでした。与えられたものをしっかりやれば良いと思います。

• 勉強に行き詰まったときの息抜き方法

スマホでSNSを見たり、動画を見たりする。スマホは我慢しすぎない程度に使っていた。

• これから医学部を目指す学生へアドバイス

勉強において時間が重要ではないと思います。何を身につけるための勉強なのか自分で理解した上で、しっかり集中して取り組む事が大事だと思います。眠くなったら寝ることとスマホなどの娯楽を過度に我慢しないことも意外と大事で、しっかりメリハリをつけて精神的に追い込まれすぎないでいてほしいです。いやいやだったり、眠気を我慢したりして勉強しても成績は上がらないと思います。一週間のうち何か楽しみを作ってもいいと思います。ここで書くのもなんですが、自分は月曜に今日好きをリアタイすることを楽しみにしてました。医学部に入ったら沢山のの人に将来は医者になる人として接してもらえるし、周りの多くの人に応援されるのでモチベーションが保たれます。今はモチベーションの維持が難しいかもしれませんが、皆さんのことを期待してる人はたくさんいると思うので頑張ってください。



新潟県の医療情勢 part3

○医師不足によって起きる問題は？

まず今よりも医師が減ると予測されており、医師の仕事はさらに**過重労働になる**可能性があります。その中で2024年には働き方改革により、医師の労働時間もこれまで以上に厳しく制限されていくので、医師の労働力不足が加速します。

また、救急車の受け入れが困難になり「**たらいまわし**」が起きることや**高度医療の提供機会の減少**、退院後をフォローしてくれる地域の医師がいなくなるため、交通インフラの整っていない医療過疎圏から遠くの医療機関まで通院しなくてはいけないことによる**患者の負担増加**など簡単に考えられるものだけでもいくつもあります。

これらの問題の解決には、医師を増やしていくことが必須です。

解決策① 地域枠制度

新潟県では2009年から開始した制度です。大学卒業後、初期臨床研修を含めて9年は地域医療に従事する期間が設けられており、新潟県の医療に貢献してくれると考えられています。

解決策② 医学科のある大学を作る

新潟県には新潟大学以外に医学科を持つ大学がありません。新潟県は面積が広く（全国5位）人口も多い（全国15位）わりに医師養成機関が1つしかないため、養成できる人数が少ないのが現状です。しかし、すでに国によって医学科の定員削減が決定しており、現実的に医科大学が新設されることは限りなく難しいと思われます。

解決策③ 研修・住環境の整備

県外出身者は新潟県の交通の不便さ、曇りの多い天候、降雪による冬場の面倒などを嫌がります。加えて2018年より新専門医研修制度ができましたが、新潟県には専門研修のできる病院が少ないのが現状です。そのため「より環境の整った場所・病院で研修をしたい」と県外に出ていきます。県内でも研修しやすい環境の構築が必要です。

○医師を増やす以外の解決法は？

病気を予防することです。例えば高血圧や糖尿病、脂質異常症といった有名な病気は先天性でない限り、適切な食事と運動を心がけることでリスクを低減できます。でも対応策まで知っていても、実行している人は少ないですよ。なぜかという、この3つは日常的な症状があまりないので重病化するまで放置されやすいからです。高血圧なら心筋梗塞や動脈乖離、糖尿病なら網膜症や四肢末端の壊死が始まるまで危険な病気だと意識しません。**正しい医療情報を伝え、健康診断に来てもらって早期発見・予防に取り組んでもらう**ことも問題の解決につながっていきます。

○最後に

問題解決のために皆さんにできることの1つは「**医学科に入学すること**」です。地域に貢献したいと考える方であれば、早期からの地域実習などをカリキュラムに入れている新潟大学が選択肢の第一に挙がるでしょう。しかし厳しいことを言ってしまうと**医学科に入らないとそもそも医師にはなれない**のです。医師は**業務独占**（医師以外は医師の仕事を行ってはいけない）かつ、**名称独占**（医師免許を持つもの以外は医師と名乗ってはいけない）の職業です。独学で医療を学ぶことはできても「免許のない、ただの医療に詳しい人」にしかありません。

皆さんのゴールは「医師になってなにかに取り組むこと」だと思います。医学部入学はそのための小目標であり、手段です。目的の一つではあっても、そこがゴールではありません。この点を間違えるとそもそも医師になるための勉強すらできない可能性があります。皆さんが大学にこだわりすぎることによって自分の可能性を狭めないように、ご家族ともよく相談されてください。

十数年後、皆さんと一緒に地域医療に貢献できることを楽しみにしています！

<編集後記>

Vol.6. から3回にわたって「新潟県の医療情勢」について掲載しました。掲載した内容はあくまでも私たちが現場で医療活動をしている中で感じている問題意識を元に作成したもので、全てが正解というわけではありません。何が正しくて何が違うのか、皆さんがこれから医療者になる道を進まれる過程でしっかりと考えてください。「新潟県の医療情勢」を情報の1つとして認識していただけたら幸いです。

新潟民医連 2022年夏企画のご報告

1日医師体験

7/25～8/25の間に8回開催し、37名が参加しました。各課の業務見学、腹腔鏡や一次救命措置の体験、医師との懇談などを行いました。

オンライン医師懇談

8/22、8/25の2日間で11名が参加しました。医師が症例を提示し、参加者全員で問題点や解決方法を考えました。

医学生としゃべり部

7/31、8/6の2日間で8名が参加しました。受験や合格した後の話を現役医学生からしてもらい、その後参加者からの質問にお答えしました。



取り上げる内容/トピック

- ・ 自己紹介
- ・ 医師・医療とは
- ・ 下越病院について
- ・ 症例検討
- ・ 質問回答（事前に頂いた質問から）
- ・ まとめ～医師を目指すみなさんへ～



医療とは

- ・ Q：皆さん医療とはなんですか？
話し合いました！



医療倫理 四原則

- ・ 正義原則
- ・ 善行原則
- ・ 無危害原則
- ・ 自律尊重原則

生前のムキムキ自立村長

正義 善行 無危害 自律尊重



組織現勢 (2020年1月現在)

主な医療団体 民医連とは との比較

区分	事業所数
病院	142
有床診療所	13
無床診療所	476
歯科	80
訪問看護ステーション	246
保険薬局	351
薬剤・診療材料センター	33
看護・介護学校	8
検査センター	2
老人保健施設	52
在宅介護支援センター	24
特別養護老人ホーム	37
鍼灸所	3
研究所	2
ヘルパーステーション	51
グループホーム	23
在宅介護福祉関係施設	215
ケアハウス	11
その他	13
合計	1,782

職員数 (※日赤は医療事業のみ)		
民医連	82,807	20.1.31現在
日赤	58,979	19.3.31現在
厚生連	54,931	19.3.31現在
済生会	約62,000	19.3.31現在

病院数		
民医連	142	20.1.31現在
日赤	91	19.3.31現在
厚生連	107	19.3.31現在
済生会	82	18.3.31現在

1日平均の入院患者数		
民医連	22,263	2018年度
日赤	約29,000	2018年度
厚生連	約26,200	18.3.31現在
済生会	約18,600	18.3.31現在

診療所数		
民医連	489	20.1.31現在
日赤	5	19.3.31現在
厚生連	60	19.3.31現在
済生会	17	18.3.31現在

私たち民医連は、無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす組織です。戦後、医療に恵まれない人々と医療従事者が手をたずさえて各地で民主診療所が作られました。

そして1953年「働くひとびとの医療機関」として全日本民主医療機関連合会を立ち上げました。

それから60年余り、何よりも地域の人たちの思いを大切に、地域に求められる医療を行ってきました。

設立以来一貫として私たちの病院は差額ベット代を頂いていません。また、無料定額診療にも取り組んでいます。これは「お金のあるなしで医療に差別があってはならない」という私たちの考えによるものです。

下越病院 医療教育研修センター 「K-MET」 公式Instagram

2020年4月より開設しました！
下越病院の医師や看護師など
教育研修に関する情報や院内の
取り組みをお伝えしていきます。
いいね又はフォローを
お待ちしております！



新潟民医連

医学生担当 Twitter

2020年9月より開設！
医学生担当者が学生
向け企画などの情報
を発信します！



医療系学生の広場 facebook

医学生・看護学生・
薬学生向け企画などを
紹介するFacebook
ページも再稼働！



新潟民医連の奨学金制度

新潟民医連では、医学生を対象とした奨学金制度を設けています。私たちの医療活動に共感し、ともに医療活動の発展を考えてくれる方に奨学金の貸与を行っています。

●貸与額（各1万円単位で支給）

奨学貸付金

月額10万円まで

特別貸付金
各学年5名まで

月額10万円まで
(奨学貸付金と併給可)

最大20万円

新潟民医連加盟事業所

【新潟市】

- ・下越病院
- ・かえつクリニック
- ・ときわ診療所
- ・坂井輪診療所
- ・舟江診療所



下越病院

厚生労働省指定
臨床研修病院



かえつ
クリニック

【長岡市】

- ・ながおか生協診療所
- ・生協こどもクリニック
- ・生協かんだ診療所
- ・あたごこどもクリニック

質問を募集します！

医療に興味を持っている方の質問やお悩みを大募集しています！
いただいた質問やお悩みについては今後のWings of dreamsでお答えしてまいります。応募の中から抽選で3名様に図書カード500円分をプレゼント！お気軽にご応募ください！



締切：2023年2月28日（火）

←応募はこちらから

新潟民医連

(新潟県民主医療機関連合会)

〒951-8154

新潟市中央区医学町通1番町45 第2関本ビル2階

☎ 025-224-4073



gakusei@niigata-min.or.jp

